

2013

3

隠岐の島

広報

特集

大山隠岐国立公園50周年
平成24年度光ファイバー甲込締切について
広島市で竹島問題をアピール!

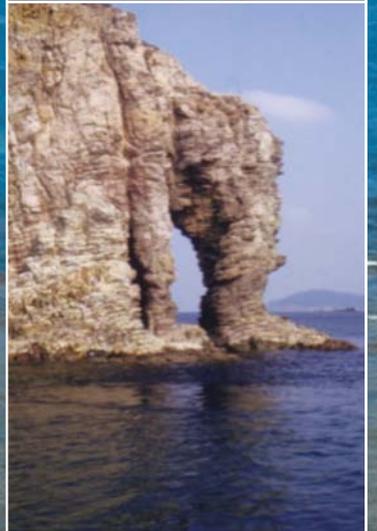
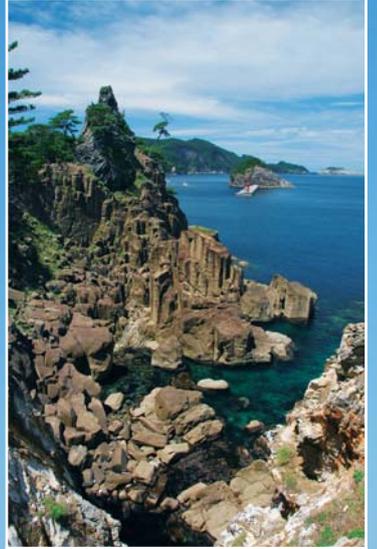
中村保育園節分祭

2月1日(中村保育園)

2月3日の節分の日になんで、中村保育園でも節分祭が行われました。園児の皆さんは、自分たちで作った鬼のお面をかぶって楽しんだり、紙芝居で節分を学んだりしました。

特
集

守る・楽しむ・活かす、この島の豊かな自然
大山隠岐国立公園 隠岐島指定



50周年

平成25年4月10日、大山隠岐国立公園「隠岐島」は、指定50周年を迎えます。

周囲を海に囲まれた隠岐島は、大陸型の地質構造による優れた景勝と恵まれた自然により、多彩な生物環境を生み出し、それにより農林水産業や観光産業など様々な産業を生み出してきました。

今回の特集では、大山隠岐国立公園「隠岐島」の意義やそれを活かした取り組みなどについてご紹介します。

国立公園とは

国立公園は、「日本を代表する自然の風景地」を国が指定・管轄する自然公園で、現在、全国に30カ所あります。

指定された公園は、一定の規制のもと自然が保護され、後世に引き継がれるとともに、誰もが風景や野外レクリエーションを楽しみ、動植物や地質などの自然を学ぶことができるようになっています。

大山隠岐国立公園の範囲

大山隠岐国立公園は、鳥取県、島根県、岡山県にまたがり、中国地方最高峰の大山から蒜山・毛無山を含む山岳地帯、三瓶山一帯、島根半島の海岸部分、隠岐諸島の4つの地域で構成されています。



隠岐島の国立公園の範囲

隠岐島が大山隠岐国立公園に指定されていることから、一般的に隠岐全域が国立公園区域だと思われていることがありますが、実際にはそのほとんどが海岸線沿いに集中しており、本町ではおおむね海岸線から約300mの範囲と大満寺山を中心とした一帯が公園区域に指定されています。(図1参照)

日々の生活と国立公園

国立公園内は、土地の所有に関係なく地域が指定されるため、国有地や町有地だけでなく、私有地も含まれ、林業や農業などが営まれるなど、自然公園であると同時に様々な産業や生活の場にもなっています。

そのため、自然公園内の景観や野生生物などを保護するためには、公園内にある住民の権利及び、各種産業との調整が重要です。

よって、国立公園内の各種行為には一定の規制がかけられ、行為を行う場合は、環境省への許可や届出などの手続きが必要な場合があります。



図1 隠岐の島町内の国立公園区域

国立公園内の規制

規制の範囲は、地域ごとに、特別地域(特別保護地区、第1種特別地域、第2種特別地域、第3種特別地域)、普通地域、海域公園地区に区分されています。それぞれ、建築物の新築や土地の形状変更、動植物・鉱物・土石の採取、広告物の設置などの規制を受ける行為が定められています。

隠岐の島町の取組み

町では、国立公園として保護されてきた自然資源を活かし、観光産業や農林水産業の発展に取り組んできました。さらに、それらをより活用するため、現在、隠岐ジオパークの世界認定を目指しています。

次ページからは、今後の国立公園のあり方や取組みについて考えてみたいと思います。

国立公園指定までの歩み

戦後、島根県では、県下の優れた風土と文化財を活かした観光産業の育成を目指し、特に景勝地などの資源のある隠岐島、島根半島海岸部、三瓶山の国立公園化を目指すこととなりました。

○昭和32年秋

島根県水産商工部の管轄のもと、関係市町村とともに「隠岐島、島根半島、三瓶山国立公園実現促進期成同盟会」を結成。同地域の国立公園化に向けた基本調査と計画案の作成を開始。

○昭和34年7月

厚生大臣へ国立公園指定を陳情。厚生省や自然保護審議会委員の現地視察などが行われる。

○昭和38年4月10日

岡山県の蒜山高原とともに、「大山国立公園」(昭和11年2月1日指定)へ編入し、呼称も「大山隠岐国立公園」に改められ、告示されました。



当時の指定記念切手(浄土ヶ浦)▲

これからの 国立公園 「隠岐」

環境省では昨年、島根県隠岐支庁内に松江自然保護官事務所隠岐事務室を設置し、国立公園のパトロール(写真①)や自然ふれあい活動を行う、アクトイブ・レンジャーの職員を配置しました。

アクトイブ・レンジャーは、島根県や隠岐の島町と連携し、環境保全や学習会などのジオパーク活動の支援にも取り組んでいます。

環境省が、ジオパーク活動を支援する目的は、ジオパークの理念と国立公園の目的がとても似ているからです。両方とも自然環境資源を保護しながら地域のために活用するという面では考え方は一緒です。

隠岐ジオパークの発展を支援することで、国立公園を充実させていきたいと考えています。

国立公園にとって最も大切なことは、島民の皆さんに島の自然や文化をもっとよく知ってもらい、その面白みや



環境省松江自然保護官事務所
鈴木 祥之
自然保護官

不思議さに気づくことです。

学術的な常識(※1)とは関係ない場所で生育している植物の不思議さや他では簡単に見られないような動物・岩石が普通にある奇妙さ、独特な自然に囲まれながら脈々と受け継がれている祭りや神事の神秘さ…。そういった周りの面白みや不思議さは隠岐だけの宝であり、大切に守りながら島に訪れた人たちに教えてくださいます。そして隠岐を好きになってもらいましょう。

そういった自然と文化の深い関わりを、多くの人に伝えることが、現在、隠岐ジオパークでも取り組まれていることです。

環境省では、自然環境や歴史文化など地域特有の魅力や、地域ぐるみで観光客に伝えることにより、その価値や大切さが多くの人に理解され、保全につながっていくことを目指していきたいと思っています。

そのために、みなさんと協力・連携しながらエコツーリズムや環境学習(写真②)を推進し、利用者のための看板や遊歩道などの施設整備(写真③、④)も行いたいと考えています。

地域特有の魅力が国立公園の価値でもあります。指定50周年を機にその価値を見直して、島の活性化と発展に繋げていきたいと思います。

※1「学術的な常識」とは

隠岐島の植物は、様々な気象条件や地質的な島の成り立ちなどの影響により、通常とは異なった条件で生育しているものが多数あります。一例をご紹介します。



オキシヤクナゲ(写真左)やカタクリ(写真右)は、本来、高山性の植物で、通常は高地で生育しますが、隠岐では、低地でも生育しています。このほか、ドングリの木(ミズナラやコナラなど)やクロベ(隠岐ではアツカベ)なども、同様です。



④ 浄土ヶ浦の散策路。現在、落石対策の検討を行なっています。



③ 浄土ヶ浦(布施地区)に設置された説明看板。このほか、白島や島前などに設置されています。



② 子どもたちへの環境学習会の様子



① 地域の皆さんとの環境パトロールの様子



安部和人さん(都万在住)
隠岐の国ダイビング
岩ガキ養殖

資源豊かな海は、大きな財産

隠岐島の海は、海岸の磯が保全され、大きな岩礁などもあることから、生物が生息しやすい環境が整っています。さらに、海水の透明度も高いことから、豊かな生態系が育まれ、様々な種類の生物が生息し、その量も多いことから、絶

好のダイビングスポットとなっていて、毎年6月から10月の



様々な海洋生物に出会えるダイビングの様子

ダイビングシーズンには、全国から訪れる数多くのダイバーに隠岐の海を楽しんでいただいています。また、5年程前からは、入江での岩ガキの養殖なども始めています。今後も、隠岐の“海”を活かした取り組みを行なっていきたいと考えています。



中上コフミさん(西村在住)
自然公園指導員

美しい自然で、心を豊かに

昭和58年から、白島の清掃活動をはじめました。白島は、美しい海岸線の広がる景勝地で、隠岐の観光には欠かせない場所だと思っていますので、日々やりがいと誇りを持って続けています。また、自然公園指導員として、

野生の動植物の保護活動なども行なっています。しかしながら、近年、白島では、



白島での清掃作業の様子

イカリソウやササユリなどの植物が採取などにより減少していることはとても残念に思います。美しい自然は、人の心を豊かにしてくれます。これからも、大勢の方に自然を愛し、隠岐の美しい風景で心を癒していただけるよう、活動を続けていきたいと思っています。

自然が生み出す様々な資源 ～島の産業に活用～

隠岐島の自然は、国立公園として保護されながら、島の産業を支えています。



隠岐ジオパーク戦略会議
事務局
斎藤正幸さん

国立公園と隠岐ジオパーク ～新たな産業振興を目指して～

隠岐ジオパーク戦略会議は、島根県と隠岐島4町村が取り組んでいる隠岐ジオパークを具体的な地域振興に結びつけることを目的に、平成23年10月に設立されました。

主な活動内容は、隠岐ジオパーク推進協議会と連携し、隠岐の魅力伝えるガイド組織を整備すること、教育を通して隠岐の魅力未来の人材に伝えていくこと、その他ジオパークを活かした地域産業の創出です。

日本の国立公園は、国土面積の5.5%を占め、これらの地域は国内第一級の希少な自然が残る地域だと言えます。歴史を調べてみると、



浄土ヶ浦を訪れる観光客の皆さんの様子

国立公園は、その恵まれた自然を背景に、国民の保養地として多くの観光客が訪れていた様子や、その時代の地域としての役割を担っていた事が分かります。

このような観点から、国立公園とジオパークは、ともに地域の自然に目を向け、それを保全しながら活用しようとする点で共通しています。

そして、これまで隠岐の自然が国立公園として守られ続けて来たことは、今の時代の流れから生まれて来たジオパークの活動にとつても、大きなメリットだと言えます。



隠岐の自然を満喫するシーカヤックツアーの様子

隠岐ジオパークでは、隠岐の大地とそこから生まれる生態系、さらに、そこに住む私たちの生活と歴史を関連付け、観光だけでなく、新たな商品開発による多種多様な産業振興を目指しています。昔から隠岐の自然は、隠岐で暮らす人々の生活を支えてきました。そして、それは将来も変わらないのだと思います。

ま ち の で き ごと

1/8

工事の安全を願い 仁万の里地鎮祭

隠岐広域連合が総事業費約9億3千万円をかけ現在地に建設する「仁万の里」の新築工事の地鎮祭が、工事関係者の皆さん約20名の出席のもと行われました。

新しい建物は木造平屋建て(建物面積2,700㎡入所定員50名)で、平成26年3月末に完成する予定です。



▲鎮入れを行う松田隠岐広域連合長
▲来年3月に完成予定の新しい仁万の里の完成予想図。居住スペースは現在の約3倍となる予定です。

1/13

多彩な音色を披露 プラスの響きコンサート

第22回プラスの響きコンサートが、隠岐島文化会館で開催され、隠岐高校吹奏楽部と西郷中学校吹奏楽部との合同などによる幅広いジャンルの曲が披露されました。



1/13

新年最初の牛突き 牛突き初場所大会

約800年の伝統を誇る隠岐牛突き。その幕開けとなる初場所大会が隠岐モーモードームで行われ、迫力ある8番の取り組みに、訪れた観客の皆さんから声援が飛びました。



▲初場所は全ての取り組みが引き分け勝負となります。(写真は勝負途中で強引に分ける様子)

1/15

無病息災を願い 勇壮な行事「今津のどんご」

その年の豊作・豊漁・家内安全を願う行事「今津のどんご」が今津漁港で行われました。

当日の早朝、海岸に立てられた竹やぐらに、しめ飾りなどの入った宝袋(さいふ)が取り付けられた後、わらに火がつけられ、やぐらは大きな炎に包まれました。

燃え上がったやぐらが海に倒されると、待ちかまえていた下帯姿の若者たちが厳寒の海に飛び込み、根竹を引き上げました。



▲引き上げられた根竹は、下帯姿の若者たちにより縁起物として祝いの事のある家まで届けられました。(今津漁港)

1/18 キャリア教育の成果を発表 隠岐水産高校「課題研究」発表会

隠岐水産高校の生徒の皆さんが、日常の実践教育を活かした研究や実習などの成果を発表する「課題研究」生徒実践発表会が隠岐島文化会館で開催されました。

内容は、地元水産資源を活用した新商品の開発、漁業の体験学習など6件の研究成果を発表。それぞれ専門性の高い発表に、訪れた大勢の聴衆の皆さんは熱心に聞き入っていました。



▲「エゴマ油」に含まれるα-リノレン酸が、動脈硬化などの予防効果があるDNA・EPAに変化することに着目し、同様にDNA・EPAを多く含む「さば缶詰」との相乗効果を狙った「健康エゴマさば缶詰」の試作研究結果を発表。この研究成果は、県内高校で初めてとなる特許出願に繋がりました。写真はこの研究結果を発表した櫻井さん(写真右)と作野さん(写真左)

1/20～ 一年間の健康を養うために
五箇地区冬期体力づくり教室開催

一年間の体力づくりのスタートとして毎年年初めに開催される「第46回五箇地区冬期体力づくり教室」が、五箇生涯学習センターなどで行われました。昭和42年から続くこの伝統行事には、地域の子ども達を中心に指導者を合わせた100名を超えて皆さんが参加。1月20日(日)から26日(土)までの一週間、早朝よりジョギングや柔剣道など6種目に分かれて体力づくりに励みました。



▲夜が明ける前からジョギングに取り組む参加者の皆さん



▲最終日に行われた閉級式の後、参加者全員で記念撮影。(五箇生涯学習センター大ホール)

1/26

日頃の業務に理解を
隠岐合庁フェアが開催

島根県隠岐支庁の業務を理解していただくこと「隠岐合庁フェア」が隠岐合同庁舎で開催されました。

会場では、隠岐支庁の各業務の展示をはじめ、

隠岐ジオパークの展示や農林水産物の即売などが行われ、多くの来場者で賑わいました。



▲業務内容が示された展示パネルを見入る来場者の皆さん(隠岐合同庁舎)

2/3

防災・自然から事業展開を
防災シンポジウム in 隠岐

防災・自然・環境とビジネスとの融合を考える「地域資源を活かした防災シンポジウム」が役場ふれあいセンターで開催されました。

シンポジウムでは、現在国が実施している先行事業の取り組みなどが紹介されました。

この後行われたパネルディスカッションでは、パネリストの皆さんが、防災・減災対策をビジネスに結び付けることへの可能性について、意見を述べ合いました。

このシンポジウムは、緑のコンビ

2/3

人生の節目に新たな決意
布施立志式が開催

14歳の春を迎える若者達が、将来の目標や夢を発表する布施地区伝統の「立志式」が、布施公民館で行われました。

昔、武家などが成人するときに行われた元服の儀式になぞらえたこの催しは、旧布施村時代から毎年この時期に行われ、今年で39回目を迎えます。

式典では、保護者や関係者の見守る中、3名の中学生の皆さんが、新たな決意を述べました。



▲立志式に出席した中学生3名と関係者の皆さん(写真中央左より西郷南中学校2年生の山口巧さん、松野永遠さん、砂森健太さん)



▲松田町長をはじめ5名の皆さんにより行われた パネルディスカッションの様子。(役場ふれあいセンター)

ナー ト推進協議会が主催。同協議会は、島内資源を活用して持続可能な環境産業を育成していくことを目的とし、平成23年度に発足された団体です。

2/10 可憐な花を満喫 油井水仙まつり



油井の海岸線に群生する水仙の見頃にあわせ「第7回油井水仙まつり」が油井の池園地駐車場で開催され、訪れた皆さんは、咲き誇った水仙の花と地元特産品の販売などのイベントを楽しみました。



隠岐の島町教育委員会事務局

電話2・2606(代表)

あつたかスクラムサポーター 養成講座

隠岐の島町教育委員会では、子どもたちがいきいきとした生活を送ることが出来るよう、「放課後子ども教室」や「クスギの森にあるもの」など、様々な体験活動を実施しています。しかしながら、発達の気になる子どもたちや、二人で活動に参加するためには、安全確保や活動支援などのサポート体制を整える必要があります。



▲もちつきにチャレンジする参加者の皆さん(場所:隠岐島文化会館)



▲みんなで玉若酢命神社に初詣(場所:玉若酢命神社)

そこで、発達の気になる子どもたちが安心して活動に参加できるよう、あつたかスクラムサポーター養成講座(年5回開催)を行い、サポーターの養成を行なっています。

1月7日に実施した「あつたかスクラム冬季体験活動」みんなで新年会を楽しもう」では、サポーターの方が、実際に子どもたちと体験活動を行いました。

参加した子どもたちは、サポーター！スタッフ・友だちと一緒に、初詣・餅つき・ユニバーサルスポーツなどを行い、みんなの笑顔が輝く活動となりました。今回は、「地域生活と子どもの支援について」と題し、全5回のあつたかスクラムサポーター養成講座のまとめを行います。

興味のある方は、教育委員会生涯学習課までご連絡ください。

私たちの学校 心を一つに「致団結」

五箇中学校は、少ない人数ですがとても元気であいさつの活発な学校です。そんな五箇中学校の今年度の様子を二つ紹介します。

一つ目は、9月に行われた体育祭です。体育祭は五箇中にとって初めての取り組みでした。全校を赤組・青組の二つに分け、デコレーションの部、応援合戦の部、競技の部で競い合いました。デコレーションの部では各組とも細かいところまで丁寧仕上げ、とても迫力のあるものになりました。応援合戦の部では全力でダンスを披露し会場を盛り上げました。競技の部では両チーム最後の最後まで全力で取り組み、とても白熱した闘いになりました。初めてのものをすべて一から作り上げるため準備も大変でしたが、その分心に残る素晴らしい



▲全力を出し切った体育祭。最後は全員で健闘を讃えました。(9月16日、五箇中学校校庭)



五箇中学校



▲全員で力を合わせ、駅伝の優勝旗を五箇中に持ち帰ることができました。(11月11日・レインボーアリーナ)

しいものになったと思います。

二つ目は、11月に行われた全隠岐駅伝大会です。今回の駅伝練習は、夏休みになるとすぐに全員参加で行われました。選手ではない生徒も毎日一緒に走り、心をついに練習に取り組みました。本番の日が近づくと、全員の意識が高まっていくのを感じました。当日は雨で、選手達にとっても走りにくいコンディションでしたが、皆全力でたすきをつなぎました。その結果、全隠岐駅伝大会優勝を成し遂げることができました。

このように、五箇中の良さは「全員で同じ目標に向かって心を一つにすることだ」と思います。少ない人数でも、団結して生まれる力はとても大きいものだと思います。今後も元気な五箇中を大切に、よりよい学校にしていきたいと思えます。

生徒代表 2年 大田夕奈

スポーツ安全保険加入のご案内

平成25年度のスポーツ安全保険の加入受付が3月から始まります。

◎対象となる事故:団体活動中の事故／往復中の事故

◎保 険 期 間:平成25年4月1日より平成26年3月31日まで

加入区分・掛金・補償額 (団体活動を行う5名以上の方々でご加入ください。加入区分は加入者ごとにご選択ください。)									
加入対象者	補償対象となる団体活動	加入区分	年間掛金 (1人当たり)	傷害保険金額				賠償責任保険支払限度額 (免責金額なし)	突然死葬祭費用保険 支払限度額
				死亡	後遺障害 (最高)	入院 (日額)	通院 (日額)		
子ども 中学生以下 特別支援学校 高等部の 生徒を含む	スポーツ活動 文化・ボランティア・地域活動	A1	800円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	身体・財物賠償 合算1事故5億円 ただし、身体賠償は1人1億円	突然死 急性心不全 脳内出血など 葬祭費用 180万円
	上記団体活動に加え、個人活動も対象 (AW区分の特徴: 個人活動・個人練習なども補償の対象となります。) 上段:団体活動中およびその往復中の補償額 下段:上記以外(個人活動など)の補償額	AW	1,450円	2,100万円	3,150万円	5,000円	2,000円	身体・財物賠償 合算1事故5億500万円 ただし、身体賠償は 1人1億500万円	
大人 高校生以上 65歳以上 の方も加入 できます。	文化・ボランティア・地域活動 団体の送迎、応援、準備、片付け ※スポーツ活動を行う場合は対象となりません。	A2	800円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	身体・財物賠償 合算1事故5億円 ただし、身体賠償は1人1億円 ※自動車事故によって 賠償責任を負った場合は、 補償の対象となりません。	突然死 急性心不全 脳内出血など 葬祭費用 180万円
	スポーツ活動 スポーツ活動の指導・審判	C	1,850円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円		
	子どもへのスポーツ活動の指導・審判 ※C区分でも加入可	AC	1,300円	1,000万円	1,500万円	2,500円	1,000円		
	65歳以上 スポーツ活動 ※C区分でも加入可※スポーツ活動を行わない場合はA2区分	B	1,000円	600万円	900万円	1,800円	1,000円		
全年齢	危険度の高いスポーツ活動	D	11,000円	500万円	750万円	1,800円	1,000円		

インターネットからの加入受付を行っています。詳しくは、ホームページをご覧ください。

公益財団法人 スポーツ安全協会 島根県支部 (島根県体育協会内) <http://www.sportsanzen.org>

○問い合わせ・関係資料 隠岐の島町教育委員会 生涯学習課 TEL:2-2126

図書館だより

隠岐の島町図書館

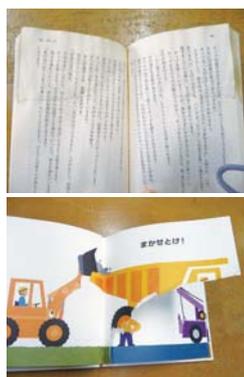
電話08512-2-2341 Fax08512-2-9198

●開館時間10時～18時 ●閉館日(月曜日・第3日曜日・祝日)
※祝日が月曜、第3日曜と重なった場合は翌日も閉館

本を大切にしましょう

図書館では年間約8万冊の本が貸し出されます。いつも大切に使用していただいておりますが、時々傷んだ状態で返ってくる場合があります。破れ、水濡れ、シミ、切り取り、書き込み、落書きなど状態は様々で、修理をしますが、ひどい場合には捨てることになります。

図書館の資料は町民全体の財産です。修理できない場合は弁償していただきますが、郷土資料や古い絵本など、お金を出してももう手に入らないものもあります。大切に扱い、みんなで気持ちよく利用しましょう。



▲写真上：濡れた本
写真下：破れた本

また、破れた本をセロハンテープで修理して返される方がいらっしゃいますが、セロハンテープは劣化して本を傷めてしまうため、そのままにして返却の際にお知らせください。専用の道具で修理します。

隠岐いぐり凧展示中です

展示コーナーで「隠岐いぐり凧保存会作品展」を行っています。大きささまざまないぐり凧や会員の作品を3月31日まで展示していますので、ぜひご覧ください。





新副町長に池田高世偉氏が就任



池田 高世偉
副町長

2月6日に開催された町議会臨時会において、空席となっていた隠岐の島町副町長に池田高世偉氏(栄町)を選任することが同意されました。任期は平成25年2月7日から平成29年2月6日までの4年間です。

〔略歴〕昭和53年旧西郷町職員採用。観光課長、税務課長、平成23年から農林水産課長。57歳

平成24年度分光ファイバー 申込締切について

隠岐の島町が整備した「光ファイバー通信網施設」を利用し、新たに高速インターネットサービスへの加入を希望される方の平成24年度分のお申込は、引込み工事の日程の都合上、平成25年3月8日(金)をもって締切とさせていただきます。

平成25年度のお申込受付は4月1日(月)から開始します。

●引込み工事の分担金

町が行う引込み工事について、新たに加入する皆様から受益者分担金として1件あたり6万5千円を徴収させていただきます。

なお、加入促進を図るため、平成23年度からの3年間に限り、受益者分担金について減免措置を行なっています。減免後の受益者分担金は左表のとおりです。

●申込先

NTT西日本 島根支店

電話0800・2006・024

●その他

引込み工事の分担金とは別に、宅内の接続費用が別途必要となります。詳しくは、NTT西日本島根支店までお問い合わせください。

■お問い合わせ先

NTT西日本 島根支店

電話0800・2006・024

役場総務課広報聴係

電話2・8572

年度	減免率	減免後の分担金の額
平成23年度	75%	16,250円
平成24年度	50%	32,500円
平成25年度	25%	48,750円
平成26年度以降	減免無	65,000円

隠岐の島町高齢者福祉計画 を策定しました

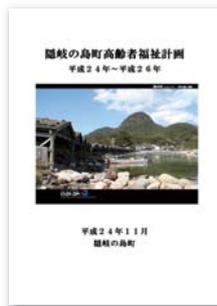
隠岐の島町では、「高齢者福祉計画」を策定しました。

この計画は平成24年度から平成26年度までを計画期間とし「あんきに暮らせるまちづくり」を基本理念としています。

高齢者が住み慣れた地域で、可能な限り自立した日常生活を営むことが出来るよう施策の充実を図っていくためのものです。

なお計画は、町ホームページまたは、本庁、各支所・出張所でご覧になれます。

ご不明な点は、左記までお問い合わせください。



■お問い合わせ先

役場福祉課高齢者福祉係

電話2・8561

生ゴミは水を切って 排出しましょう！

隠岐の島町レジ袋削減推進協議会では、レジ袋の削減をきっかけに環境にやさしいライフスタイルへの転換が図れるよう取り組みを行なっています。

レジ袋は、その便利さから買い物で使用した後も、色々な用途に再利用されています。

方法のひとつとして、生ゴミを排出する際に臭いや水漏れを防ぐため、よく利用されています。

しかし、水漏れしにくいためには、よく水切りをせずに排出されたり、乾燥しにくい状態であるため、集積所で水漏れしたり、収集車に積み込む際に飛散するケースが多く発生しています。

これにより集積所周辺の環境衛生に悪影響を及ぼすだけでなく、集積所の管理者にも大きな負担となっています。

生ゴミはよく水を切って排出するようにしましょう。

また、水切り以外にも、生ゴミを少なくするよう調理を工夫したり、堆肥化に挑戦してみませんか。

■お問い合わせ先

隠岐の島町レジ袋削減推進協議会
事務局(役場環境課)

電話2・8565



H25.年1月
エコポイント抽選
回収カード数
5,255枚中、当選者3名
(10/11~1/10)
今回の賞品
地産地消で環境負荷を減らそう 隠岐の産物セット



犬の散歩の際はフンを必ず持ち帰りましょう！

犬の散歩中の「フン」を飼い主の方がそのまま放置していることが多く見受けられます。フンを放置することは多くの住民の方に著しい不快感を与え、まちの環境を悪化させる迷惑行為です。

多くの飼い主の方はマナーを守って、きちんとフンを持ち帰っていると思いますが、一部に心ない飼い主の方により毎日のようにフンが放置され、多くの住民の方が不快な思いをされていることも事実です。

飼い主の方は、明るくきれいなまちをつくるため、マナーとして、散歩の際には必ず回収用具を携帯し、フンを持ち帰るようにしてください。

■お問い合わせ先

役場環境課生活環境係

電話 2・8565

軽自動車税の減免申請について

隠岐の島町では、心身に障がいのある方の生活のために使用する場合など、一定の要件を満たす場合については、申請によって軽自動車税を減免しています。

●対象となる軽自動車

①身体障がい者等本人または、身体障がい者等の方と生計を二にする方が所有する軽自動車で、次のいずれかの要件を満たすもの

・身体障がい者等本人が運転する軽自動車

・身体障がい者等と生計を二にする方が運転する軽自動車

・身体障がい者等のみで構成される世帯の方のために、常時介護する方が運転する軽自動車

②身体障がい者等の利用に供するために特別の仕様に製造されている軽自動車

③公益のために直接使用する軽自動車

●障がいの区分

①身体障がい者手帳の交付を受けている方で、一定の要件に該当する方

②療育手帳の交付を受けている方で、障がいの程度が「A」の方

③精神障がい者保健福祉手帳の交付を受けている方で、一級及び、二級の障がいに該当する方

④戦傷病者手帳の交付を受けている方で、一定の要件に該当する方

※一定の要件についてはお問い合わせください。

※減免は心身に障がいのある方一人につき1台です。また、普通自動車税の減免を受けている方は減免を受けられません。

●申請に必要なもの

①軽自動車税減免申請書②身体障がい者手帳等③自動車検査証④運転免許証

●申請期限

平成25年4月23日(火)まで

■お問い合わせ先・申請先

役場税務課住民税係

電話 2・8574

※役場各支所中出張所でも申請できます。

Part 18

こんにちは保健師です！ 健康の源は朝食にあり！



みなさんは、毎日朝食を食べていますか？残念なことに本町は全国平均と比べると朝食欠食率が非常に高い状況です。もう一度朝食について家族みんなで振り返ってみませんか。

☆朝食を食べる大切さ☆

●勉強や仕事の効率を高めます

朝食は、エネルギーを脳に供給し集中力・記憶力を高めます。朝食摂取の有無でテストの点に差が出るという報告もあります。

●病気になるにくい体をつくります

朝食を食べると体温が上がリ、体も活発に働くことができます。また、栄養素も補給でき、免疫力がアップ、病気になりにくい強い体をつくります。

●太りにくい体をつくります

欠食をすると、体は栄養が入ってこないと認知し、体脂肪を貯めやすく太りやすい体質を作ってしまうのです。

☆改善ポイント☆

●ステップ1〜食べていない人は

バナナや牛乳、ヨーグルトなど二口でも食べる習慣をつけましょう。

●ステップ2〜主食(おにぎりやパン)のみの人は

単品の食事は、血糖値を急激に上げる食事パターンです。糖尿病予防には、野菜やたんぱく質などと一緒に食べるのが大切です。まずは、パンに野菜をのせ、ピザ風にするなど、今食べているものに食材をプラスしてみましょう。

●ステップ3〜主食とおかずを食べる人は

主食、主菜、副菜のそろった食事がバランスの良い食事です。

主食…ごはん、パン、麺類など

主菜…肉、魚卵・大豆製品のおかず

副菜…野菜が中心のおかず

●軽朝食レシピス

トップ2編

「ポパイリゾット」材料

(2人分)

ごはん(茶碗2杯分)冷

凍ほうれん草(40g) 鮭

フレーク(小さじ2)ス

ライスチーズ(1枚) 固形コンソメ(1個)

①鍋にごはんと水、コンソメを入れて火にかける。

②ごはんが軟らかくなってきたら、凍ったままのほうれん草と鮭フレークを加える。

③チーズを加え、溶けたら味を確認し、塩こしょうで味を整える。

☆包丁いらすのメニューですが、これ一品で野菜もカルシウムも摂取できますよ。

●お問い合わせ先

役場保健課健康係

電話 2・8562



情報アンカトル

ビジネスプランコンテストの結果について

島内の地域資源を活用し、隠岐らしい新たな産業の育成を図ることを目的とした「ビジネスプランコンテスト」が11月25日(日)役場ふれあいセンターで開催されました。

コンテストでは、高校生の部4組と、一般の部3者が公開プレゼンテーションを行いました。

●審査結果

【優秀賞】高校生の部

1. 提案者・隠岐水産高校の皆さん
内容「隠岐水商売」



▲高校生の部で優秀賞を受賞された皆さん(写真上が隠岐高校の皆さん、写真下が隠岐水産高校の皆さん)と審査員のシステム・インテグレーション(株)代表取締役 多喜義彦さん
今回提案いただいたビジネスプランは、事務局より隠岐の島町内事業所に提示し、当該プランを事業化に取り組む意欲ある事業所とマッチングできるように調整します。

「壇鏡の滝」の水や島内の湧水に付加価値を付け販売する。

2. 提案者・隠岐高校の皆さん
内容「隠岐のB級グルメを作ろう」

島内の特産品を利用した「B級グルメ」を開発する。

【優秀賞】一般の部

1. 提案者・(有)レベル
内容「隠岐の島漫画工房」

隠岐の島にクリエイターが集まる拠点があることをアピールし、書籍や雑誌、映像などを制作する。

●今後の予定

一般の部で優秀賞を受賞された方は今後、隠岐の島ものづくり学校(旧中村小学校)を拠点に事業展開する予定です。

■お問い合わせ先

役場定住対策課ブランド推進係

電話 2・85770

いぐり風祭り

「祝い風」名前入れ募集

平成25年4月14日(日)開催の「第21回隠岐いぐり風祭り」に揚がる、「祝い風」への名前入れを募集します。

●対象者・平成24年1月1日〜平成24年12月31日生まれのお子様

●申込締切・平成25年3月19日(火)まで

●申込内容・お子様のお名前、保護者などの住所、氏名、連絡先

●申込方法・教育委員会生涯学習課文化振興係または、各支所・出張所の窓口まで、電話・FAX・メールでお申込み下さい。

●その他・祝い風への名前入れは無料です。お申込みお問い合わせ先 教育委員会生涯学習課

電話 2・2126

FAX 2・0619

電子メールアドレス notsu-s0392@town.okinoshima.shimane.jp

広島市で竹島問題をアピール! ~「島根ふるさとフェア2013」で紹介~

島根の魅力を広島の皆さんにお伝えする「島根ふるさとフェア」が、1月19日から2日間、広島市の県立総合体育館を主会場として開催され、本町からも関係者が参加しました。

この催しは、島根県内の自治体、企業などが参加し、観光情報の発信や特産品などの販売を通じて島根県を広くPRすることを目的とし、今年で第16回目を迎えます。

本町も以前から参加し、本町の食材や歴史文化、観光などを紹介してきましたが、今年は、これらに加え、本町が抱える「竹島問題」を、より多くの皆さんに知っていただくよう、竹島に関するブースを開設しました。

当日会場には、7万人を超える大勢の皆さんが来場。本町の竹島ブースにも多くの皆さんが立ち寄られ、竹島に関する熱心な質問などをいただきました。



▲竹島ブースで担当者に質問する来場者。
◀主会場となった広島県立総合体育館の様子。各市町村が特産品を販売するブースに多数の来場者が詰めかけました。



隠岐の結婚披露宴を通じてふるさとを深め 結婚をきっかけとした絆づくり推進委員会が発足

本町の定住と経済活性化を促す活動に取り組もうと、町内の商工業にたずさわる若手グループの皆さんが「結婚をきっかけとした絆づくり推進委員会(代表・山下豊範さん)」を設立しました。

同委員会は、先人から受け継いだ隠岐独特の結婚披露宴を町民の皆さんに広く周知し、故郷の素晴らしさを再認識いただくことで、町の定住に結び付けていけたらという思いから、昨年10月に9名のメンバーで結成。

現在、メンバーの皆さんは定期的に会合を開き、今後の活動内容について意欲的に話し合いを行なっています。

今年度の活動内容としては、「隠岐の結婚をテーマとした今昔写真展」の開催や、「結婚に関するアンケート調査」などを実施し、これらを通じて島内で行われる結婚披露宴の意義を町民の皆さんに広く知っていただくことを予定。また、次年度以降は隠岐の結婚に関するシンポジウムを開催するなど更なる活動を展開していく予定としています。

同委員会事務局長の横地廉平さんは「活動を通じて、一人でも多くの

皆さんに隠岐の伝統文化の良さを知っていただければと考えています。」と笑顔で話します。

なお、同委員会が企画したこれらの事業は「平成24年度隠岐の島町まちづくり事業」に認定されています。



▲3月に町内で開催予定の「結婚写真展」について熱心に話し合いを行うメンバーの皆さん(2月5日)

※隠岐の島町では、平成23年10月より「孫抱き交付金事業」を実施しています。本事業は、町の経済対策の二環として、町内で結婚披露宴を開催する方に対して支援を行うものです。詳しくは左記までお問い合わせください。

■お申込み・お問い合わせ先
役場定住対策課定住対策係

電話 2・8570

戸籍コーナー

「誕生」

吉田 慎之助	竹田 樹	山本 未翔	櫻井 陽久	半田 紬生
下西	東町	平	津戸	津戸
吉田 修	竹田 功司	山本 貴嗣	櫻井 陽一	半田 満
				(氏名)
				(地区)
				(保護者)

「結婚」

安部 好信	大田 一照	妻 齋藤 優希	夫 門脇 大輔
原田 加茂	妻 安部 一徳	夫 安部 一徳	妻 齋藤 優希
原田 74歳	原田 75歳	妻 田中 真季	夫 安部 一徳
		都方	原田
			栄町
			(地区)
			(氏名)
			(地区)
			(年齢)

※1月31日までの受付分(敬称略)

お宝! 隠岐の「地産」食材 vol.19

ホタテ貝と同じイタヤガイ科に属し色彩豊富な美しい貝「ヒオウギ貝」!今回は町内でも養殖しているヒオウギ貝を使った料理をご紹介します。

レインボーポタージュ



■材料(4人分)

- ヒオウギ貝(240g)
- 人参(30g)
- グリーンピース(20g)
- とうもろこし(20g)
- 小麦粉(大さじ2・1/2)
- バター(大さじ1)
- 牛乳(120cc)
- 塩(小さじ2/3)
- こしょう(少々)
- パセリ(少々)
- ヒオウギ貝のスープ(2カップ)

■作り方

- ①ヒオウギ貝を、殻ごと水炊きにする。
- ②煮溶かしたバターで小麦粉を炒め、まとまったら少しずつ牛乳を加え、ホワイトルーを作る。
- ③貝スープでルーをのばして、ホワイトソースを作る。
- ④サイコロ状に切った野菜を加え、調味する。
- ⑤器に貝を盛り、スープを注ぎ、みじん切りのパセリを浮かす。

*隠岐の島町食生活改善推進協議会「地元の食材を生かした献立集より」

隠岐の結婚式

今昔写真展



島の結婚式って、
やっぱりいいね。

島内4か所にて開催します。
いずれも**入場無料!!**

3/4~3/10 隠岐島文化会館
3/11~3/15 隠岐の島町役場
3/16~3/24 サンテラス
3/25~3/31 西郷港ターミナル
ぜひ、ご来場ください!!

※会場・日程は変更となる場合があります。

■企画 ■結婚を“きっかけ”とした絆づくり推進委員会
■問合せ ■隠岐の島町商工会(担当:住田) TEL>2-1 1 5 7

第7回 布施の山伏マラニック

参加者募集中!

- 開催日 平成25年4月21日(日)7:30分スタート
- 会場 布施のころ公園(スタート・ゴール)
- 種目 約26km(大満寺山頂上、びょうぶ岩、とかげ岩ほか)
- 参加資格 隠岐の自然を楽しんでいただける方、自己責任で走れる方ほか
- 参加料 3,000円(保険代、給水、参加賞ほか)
- お問合せ 布施の山伏マラニック事務局 武田浩志 電話2-0227 HP: <http://www.rundoki.com>

新聞は頭脳のビタミン剤です!

毎日/日経/産経新聞舗

毎日小学生新聞を、子供さんに読ませてあげませんか。小さいうちから幅広く教養を身につけ考える力を育てます。中学受験にも、活用されています。毎日新聞本紙とファミリーセットだとお得になります。

毎日新聞(月額3,007円) + 毎日小学生新聞(月額1,430円)
◎1カ月定価 計4,437円
◎教育特別価格 計4,057円

隠岐メッセンジャー 代表 繁浪 只男 ☎2-0900 FAX2-0903

地産地消でおいしいお米を食べましょう!

有木山崎 ☎2-0900

こめや米穀店

隠岐産こしひかり	玄米	もち米(奥出雲産)
5kg.....2,500円	1kg.....420円	1升.....840円
10kg.....4,800円	十六穀	袋.....470円
15kg.....6,800円		

無料配達地方発送も承ります。お気軽にお問い合わせください。

お買い得 隠岐メッセンジャー 代表 繁浪 只男 FAX2-0903

OA機器・文具・事務用品・学校教材・理化学機器・体操服・スポーツ用品
オフィス家具・楽器・書画材料・ゴム印・名刺・各種印刷物・書籍・雑誌

従業員募集

職種：事務機器サービス・営業
(パソコン操作必須)
詳しくは下記へお問い合わせください。

Culture Spot **はっとり**
TEL:2-0092 FAX:2-0413 (日曜日定休)

隠岐病院
Culture Spot **はっとり**

記念品にいかが

お買いっぱい 最終セール開催

インテリアショップ・和洋家具・婚礼セット一式

あずま家具住建センター

ファンシーショップ・贈答品・ギフト

隠岐の島町城北町340 (隠岐病院前)
電話 2-3265 営業時間 平日 AM9:00~PM7:00
FAX 2-3266 (不定休) 日祝 AM9:00~PM6:00

BRIDAL FAIR 2013

3.2 SAT 10:00-18:00
3 SUN 10:00-17:00

OKI PLAZA HOTEL 08512-2-0111

- 新作衣装展示&試着♪
- ブライダルギフトスイーツの試食♪
- 大好評! カラーセラピー体験♪
- 披露宴パーティーなどに新提案!
- ミニケーキバイキングをご用意♪

他にも
●婚礼相談/テーブルコーディネート
●生ケーキ・キャンドル・観開き
●和装絵ワッペン/お揃い(ワンポイント)展示
●ウェルカムボード/披露宴DVD収録
●プチギフト・引き出物・小物
●料理写真・生花写真・会場イメージ
●招待状・席次表/メイン座イメージ

協賛:おはなや&Aルーム/山下高計/かなりや&パン・ビュティ/R&Eキッズ/アインフジ/日11/kone/フイ/隠岐/アライクス/スフォーレス/鬼塚/ラブリ/ホム

着物レンタル

隠岐の島町中町日貫 3-9-2

カトリア美容室

TEL2-0688
夜間電話2-3215

着物レンタル始めました

冠婚葬祭、お宮参り、七五三、成人式、婚礼、還暦など
着付け・ヘアセット
足元にいたるまで全て
トータルでご用意いたします。

5,000円より
どんなに相談にも応じます。
お電話お待ちしております。

**【小・中・高】学校制服の店
ニューライフ・京見屋**

京見屋では、学校の制服規定に適った制服をお子様
様が3年間気持ちよく着用される様に責任をもってお
届け致しております。中学校では制服販売店の指定は致して
おりません。保護者の皆様のご都合の良い時に、求め易い
制服取扱店でご支度ください。制服のご支度は、是非、
取扱店京見屋へご用命をお待ち致しております。



皆様のご都合に合わせて何時でも採寸に伺います

ご購入のお客様には、ズボン裾上げ(1,000円)、
袖丈直し(1,000円)は、サービスします。
さらに「**こころパスポート**」お持ちの方は、
学校販売価格より**5%**値引き致します。



しまね子育て応援パスポート
COCOLO(こころ)協賛店です
COCOLOパスポートは、役場福祉課・各支所で発行しています

隠岐の島町西町 電話2-1258

お好み焼き・鉄板創作料理



-HANAMARU- (はなまる)

**スタッフ
急募**

営業時間: 18時~23時
※ラストオーダー22時30分
Tel: 08512-2-8702 (ハナマル2号店)
住所: 中町名田の五16-7
(パチンコラスベガス裏旧やまさ季あと)
定休日: 水曜日



個室あります(4名様~)

西郷郵便局横の、サンロード天神ビルが
多目的ホールとしてリニューアルオープンしました

バリアフリーとなっており、各種展示場、
会合、ワークショップ、趣味の作品展等に
ご利用いただけます。
ご利用料金等は、お気軽にご相談ください。

(有)昭栄商事
電話 2-1730

炉端 味口笑

要予約・一日一組様限定(4名様以上)
お一人様 4,000円~
【送迎も致します。】
隠岐の島町岬町中ノ津
電話 08512-2-6566

スタッフ募集中!!

スマートフォンに興味のある方は是非ご応募下さい!!

NTT docomo

ドコモショップ隠岐店

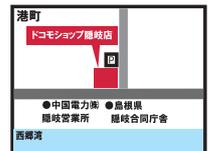
●営業時間: 午前10時~午後7時

●定休日: 火曜日

685-0015 隠岐郡隠岐の島町港町塩口24-9

NTT西日本隠岐ビル1F

0120-075-445



広告募集中!

総合誌「隠岐の島」に広告を掲載しませんか。

- 配布世帯数約 6,900 世帯!
- 掲載期間・掲載枠数に応じて各種割引あり
- 詳しくは、隠岐の島町役場総務課広報広聴係までお問い合わせ下さい。

電話 **2-2111**

メール jouhou@town.okinoshima.shimane.jp

贈り物 うつわ お茶 暮しの道具
暮らしを彩る 島根の手仕事品



<http://kyomiyabunten.jimdo.com>

西町八尾 3-81 Tel 2-0425 京見屋分店

隠岐の島町行事予定 3月

1日 金
2日 土
3日 日
4日 月 図書館休館
5日 火
6日 水 町議会定例会開会 ～19日まで 年金相談 13:00～16:00(役場ふれあいセンター) 人権相談 13:00～15:00(五箇支所分庁舎)
7日 木 年金相談9:30～12:00(役場ふれあいセンター)
8日 金
9日 土
10日 日 隠岐の島町ノーレジ袋デー
11日 月 図書館休館
12日 火
13日 水
14日 木 国民保護図上訓練 9:00～(隠岐合同庁舎)
15日 金 納付金時間外窓口 17:15～19:00(役場本庁税務課)
16日 土
17日 日 図書館休館
18日 月 図書館休館
19日 火
20日 水 春分の日 図書館休館
21日 木
22日 金
23日 土
24日 日 東郷・今津神楽公演 13:30～(佐々木家住宅)
25日 月 図書館休館
26日 火
27日 水
28日 木 花生神社祭礼風流 12:00頃～ (津戸 町指定無形民俗文化財)
29日 金
30日 土
31日 日

東郷・今津神楽公演

●とき/3月24日(日)
午後1時30分～
●ところ/佐々木家住宅(釜)

※お問い合わせ/教育委員会 電話2-2126

花生神社祭礼風流 町指定無形民俗文化財

●とき/3月28日(木)12時頃～
●ところ/津戸(花生神社～漁港)

※お問い合わせ/教育委員会 電話2-2126

【町内県立学校卒業式日程】

1日(金)隠岐高校・隠岐水産高校
14日(木)隠岐養護学校

【町内小中学校卒業式日程】

15日(金)西郷中学校・西郷南中学校・五箇中学校・都万中学校
16日(土)有木小学校・都万小学校
19日(火)西郷小学校・中条小学校・磯小学校・北小学校・五箇小学校

【町内保育所(園)の卒所(園)式日程】

22日(金)原田認定こども園
23日(土)下西保育所・中村保育園・隠岐共生学園第一保育所・
隠岐共生学園第三保育所・隠岐共・生学園第二夜間保育所・
双葉保育園
26日(火)ごか保育園
27日(水)都万保育所

編集室



人口と世帯数

平成25年1月31日現在

人口	15,390(-5)人
男	7,362(-3)人
女	8,028(-2)人

内15歳未満1,764人(11.5%)
内65歳以上5,328人(34.6%)

世帯数 7,246(+7)世帯

転入16人 出生7人 その他0人
転出12人 死亡16人 その他0人

※括弧内は前月比

▼先日、布施地区で長年行われていた「立志式」を取材させていただきました。▼立志式とは、古来の元服の儀に由来し、14歳となる子どもが、大人への仲間入りを示す行事で、全国的に見られるそうです。▼この日立志式に臨んだ3名の皆さんは、保護者や地域の代表者の方々の前で、将来の夢や、それを実現するために取り組んでいくことなどをそれぞれ発表。▼その後、地域代表の方からの激励の言葉や記念品贈呈、保護者の皆さんから我が子に対してのメッセージ発表が続きます。▼子ども達の堂々とした発表にも大変感心しましたが、それ以上に感激したのが我が子を想う保護者の方々からのメッセージ。「這えば立て、立てば歩めの親心」のことわざがあるように、子どもの成長を待ちわびる親の気持ち十分に伝わる内容でした。▼少子化の影響で、年々対象者が減少しているそうですが、このような地域独特の行事が今後も長く引き継がれていくことを願います。(O.S)